# 平成21年度当初予算 施策別概要

223 農水産業のもつ多面的機能の維持・向上

22301 農業の多面的機能の発揮 (農水商工部) 22302 水産業の多面的機能の発揮 (農水商工部)

(主担当部:農水商工部)

## <施策の目的>

(対象)農業・農村、水産業・漁村のもつ多面的機能が

(意図)活発な農水産業活動や積極的な環境保全等の取組により維持・向上している

#### <施策の数値目標>

施策目標項目(主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
資源保全活動組織数	目標値	-	205 組織	306 組織	307 組織	308 組織
	実績値	11 組織	239 組織			

農水産業のもつ多面的機能の重要性を理解し、地域の農地や海洋環境等の保全活動を実施する組織数

県の取組目標項目(副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
資源保全対象面積	目標値	-	12,000ha	18,000ha	18,000ha	18,000ha
	実績値	296ha	11,295ha			

## <進捗状況(現状と課題)>

- ・農業や水産業のもつ、洪水調整や海洋環境の保全、憩いの場の提供など、多面的な機能を維持・向上していくために、多様な主体の連携による農地・農業用水等の地域資源の保全・活用や、漁業環境の改善などに取り組んでいます。
- ・高齢化や過疎化などによる農水産業の担い手不足が進行しており、農業用水路などの生産基盤の維持が困難になっている地域や、藻場・干潟の維持管理など漁場環境の保全をはかることが困難となっている水域が増加しています。
- ・多面的機能の維持・向上のため、農業者や水産業者だけでなく、多様な主体による積極的な保全活動を、さらに促進していく必要があります。

## <平成21年度の取組方向>

農水産業がもつ洪水調整機能や生物資源の保全などの多面的な機能の維持・向上をはかるため、地域住民や学校、NPOなど多様な主体の連携により、農地・農業用水等の地域資源を保全・活用するためのしくみづくりをさらに進めます。

水産業や漁村のもつ多面的機能を維持するため、離島における漁場生産力の向上に関する取組や 創意工夫を生かした取組を支援するとともに、新たに、漁業者や地域の住民など多様な主体の参画 による藻場・干潟の保全活動の促進に取り組みます。また、水質浄化機能を有する貝類、海藻類の 資源量や生産量の維持増大をはかります。

#### <主な事業>

(重)農地・水・環境保全向上対策事業【基本事務事業:22301農業の多面的機能の発揮】

予算額:(20) 180,000千円 (21) 180,000千円

事業概要:農業がもつ洪水調整機能や生物資源の保全などの多面的な機能を維持・増進できる体制づくりを進めるため、社会共通資本である農地や農業用施設等の資源を、地域住民や学校、NPOなどの多様な主体の参画により保全する活動を支援します。

中山間地域等直接支払事業【基本事業名:22301 農業の多面的機能の発揮】

予算額:(20) 168,130千円 (21) 153,097千円

事業概要:耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が懸念されている中山間地域等において、 急傾斜農地における耕作放棄を未然防止するため、集落協定に基づいて平坦地域との 生産条件の格差を是正する直接支払を実施します。

(重)離島漁業再生支援交付金事業【基本事業名:22302 水産業の多面的機能の発揮】

予算額:(20) 13,000千円 (21) 13,000千円

事業概要:条件不利地域である離島の活性化、集落機能の向上をはかるため、地域住民の共同による漁場生産力の向上活動や集落の創意工夫を生かした新たな取組などを促進します。

(新・重)環境・生態系保全活動支援事業【基本事業名:22302 水産業の多面的機能の発揮】

予算額: (20) - 千円 (21) 11,482千円

事業概要:藻場・干潟等のもつ多面的機能の維持・回復をはかるため、漁業者や地域住民など多様な主体の参画による、藻場・干潟の維持・管理等の保全活動を支援します。

(舞)伊勢湾漁場環境浄化型漁業推進事業【基本事業名:22302 水産業の多面的機能の発揮】

予算額:(20) 4,166千円 (21) 3,239千円

事業概要:有機物浄化機能を有するアサリ資源の回復をはかるため、資源動態の解析や稚貝の放流効果調査等を行い、漁業者自らによる資源管理を促進するとともに、水質浄化機能を有するのり養殖業が持続的に行われるよう、環境情報の提供や技術的指導等を行います。また、近年のノリの色落ち被害等の対策に取り組む漁業者の研究活動等を支援します。